

# 暁美会報

兵庫県立明石南高等学校同窓会  
社団法人 暁美会会報 第12号

平成13年(2001年)3月1日発行

〒673-0001 兵庫県明石市明南町2-14-20  
Tel&Fax 078(927)2733

題字 八木 勇蔵 会長



母校玄関



同窓会館

## ★祝53回生ご卒業 母校創立80周年記念 式典・暁美会総会・祝賀会 予告号

(詳細: 2面参照)

### 祝創立80周年 ごあいさつ

会長 八木 勇蔵



母校・明南80周年おめでとうございます。同窓生の皆さん学校関係者の皆さんと共に、2001年21世紀の最初の年に80周年を迎える慶事をお祝いしたいと存じます。

明石に市制が施行されたのは1919年11月1日で、その時に、すでに本校の前身市立高等女学校の開設が準備されていました。そして開校は約1年半後の1921年（大正10年）4月1日でした。従って2001年4月1日で満80年になります。

当時の高等女学校は3年制や4年制が多かったが、本校は当初から5年間の充実したカリキュラムが組まれていました。5年制の高等女学校は兵庫県でも2校目で、明石市民の大きな誇りであり、全国から多くの見学者が来校していました。

本校の次にできたのが旧制明石中学（現明石高校）で2年後に開校しました。明石では明石高女、明石中学の時代が続いていましたが、戦後の教育改革で男女折半交流し、明南高校、明石高校となり、その後次々と新設高校が加わってきたのです。

暁美会も順調に発展してきており、今回母校80周年を機に募金をつることになっています。会員各位のご協力をお願いいたします。

### よき伝統継承を

校長 磯野卓巳

早春の候、同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校は、大正10年に開校してから今年で80周年を迎え、この11月17日（土）には80周年行事が計画されています。是非、この機会に母校に来ていただき往時を偲び、また、後輩の生徒達に激励の言葉を掛けていただければ幸いです。

さて、今日、教育に関しては不登校、いじめ、17歳問題など多くの課題が山積していますが、本校生は先輩達のよき伝統を継承して、勉学に部活動に励んでいます。平成12年度では、陸上、柔道、剣道、ウエイトの4種目がインターハイに出場しました。学習指導では、生徒の個性を引き出すために選択科目を多く設定したり、少人数指導を実施したりして学校が活性化されています。

また、少子化傾向から、各高校の規模が小さくなり学校が寂しくなっていますが、明石市では、児童・生徒が多く在籍しており、市内各高校とも現状の規模で推移するものと予想されます。

末筆になりましたが、会員各位が益々雄飛されることを祈念致します。

## 創立80周年記念行事ご案内

母校明石南高等学校は、21世紀初年に当たる本年、創立80周年を迎えますことは、同窓各位と共に喜びに堪えません。学校・育友会等と協力し、この節目の80周年を祝うため、同窓会も、色々準備中であります。現在予定されている行事の概要を予めお知らせしますので、同窓各位お説明合わせ多数ご出席の上、錦上花を添え、共に祝意を表していただきますようご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時 平成13年(2001年)11月17日(土)  
 2 記念式典 同日 9時30分～  
 3 記念講演 “ 10時30分～  
 4 晩美会総会 “ 11時30分～  
 5 祝賀会 “ 12時30分～
- 於 母校体育館  
 ※来賓、職員、在校生で挙行  
 於 ホテルキャッスルプラザ  
 (JR西明石駅北3分)  
 明石市松の内2-2  
 Tel078(927)1111
- ※祝賀会参加は会費制で会費5,000円、当日受付で徴収します。出席回答は同封のハガキで10月16日(火)までにお願いいたします。  
 《お願い》同封の記念事業募金趣意書をご高覧いただき、出来るだけのご協力ご支援を賜りますようお願いをいたします。

## 職員異動〈平成8年～平成12年〉

( ) 内は転任校

### 〈平成8年〉

- 教頭 綾部 顯(淡川校長)  
 教諭 前田 勝彦(錦城)  
 教諭 兵頭 正俊(伊川谷)  
 教諭 速田 昭典(須磨東)  
 講師 荒川 邦子(鳴尾中)  
 事務 水谷 弥生(神戸商業)  
 講師 井上 明(退職)  
 講師 吉野 美江(退職)  
 講師 岩本 和子(退職)

教諭 松本 正(舞子)  
 教諭 中村 久範(神戸商業)

教諭 松井 哲郎(赤穂)  
 講師 井上 喜恵(社)

講師 高坂 敏子(いなみの養護)

講師 土肥 衡司(家島)

事務 西村 政洋(星陵)

事務 誉田ふき子(宝塚)

実助 大和谷圭子(退職)

事務 田中 静子(退職)

### 〈平成12年〉

- 教頭 柴田 勝章(姫路別所校長)  
 事務長 太田垣榮一(のじぎく養護事務長)  
 養教 二木 淳子(伊川谷北)  
 教諭 二星 康子(御影)  
 教諭 神倉 賢(姫路東)  
 教諭 安藤 清貴(長田)  
 実助 沢野みゆき(姫路養護)  
 事務 柴田真理子(伊川谷北)  
 教諭 鷺野 健(退職)  
 教諭 山田 功(退職)

### 〈平成10年〉

- 教諭 森本 克茂(長田)  
 講師 井幡 直人(県農業)  
 講師 前田 千里(太子)  
 事務 栗山 明子(高砂南)  
 教諭 浅田 修一(退職)  
 教諭 黒田より子(退職)

高女 2,962

高校 20,993

新入会員 385

(53回生)

計 24,340

### 曉美会会員(卒業生)総数

(平成13年3月1日)

- 校長 中安 誠(北条校長)  
 教諭 篠田 健治(いなみの養護)  
 教諭 神原 吾朗(夢野台)

## 同窓会は花盛り 年次会だより

### 高女第21・22回生同窓会

去る2000年(平成12年)9月11日(月)午前11:30～午後2:30迄、ROYAL PALACE(明石市大蔵中町24-12)にて高女第21・22回生の同窓会を開催いたしました。当日は朝から大降りの天気でしたが、クラス会を始めましてより、雨も止み閉会の頃には、すっかり雨上がりでした。来賓には暁美会副会長、衣笠亨様のご臨席を仰ぎ40名が参加することが出来、記念撮影の後、前回同窓会以後に亡くなられた8名のお知らせと、黙祷を捧げ、懇親会に入り、自己紹介、近況報告など、卒業後初めての出席の人もあり、校歌齊唱をして、時間の許す限り懇談をして無事に終了いたしました。

(年次評議員記)

## 高校4回生 平成の浦島太郎・明石に集合

その日、全国各地からかつての高校生達が集まりました。平成11年2月28日、所は明石のキャッスルプラザ。40数年ぶりのご対面です。「遠いところから来たな…」「お前も元気そうで何よりもわいわい、がんばって、その瞬間一気に50年前にタイムスリップ、昔のままのお前と俺になっていました。あの頃は容姿端麗、眉目秀麗だったはずの皆さんも、さすがに長い間の風雪には耐え難く、それなりにゴールデンエージの風格を漂わせる年齢にはなっていました。飲み、食べかた語りあい、和気あいあいのうち、いつのまにか10代の高校生にかえっている同期生の皆さん、思わず胸が熱くなりました。素晴らしい一日を有難う。又会う日までお元気で。4回生の同期会よ、いつまでも。

(福岡在住・平丸 博文記)

## 高校5回生 ミレニアム記念に集う



去る平成12年(2000年)9月24日(日)、私達高校5回生は、ミレニアム記念同窓会と銘打って、かつての母校「桜が丘」からの絶景に似て今は明石海峡大橋を眼下に見る人丸山「パオホール」で開催した。卒業後母校同窓会館ではじめて開いて以来これで11回目になる。前回、奇しくもあの忌わしい阪神淡路大震災の僅か3日前に還暦記念で70名が参会して以来のことであったが、幸いほとんど皆無事で、恩師中原勇、田上信夫、八木勝、清水毅の諸先生と八木勇蔵同窓会長をお迎えして、卒業時313名のうち35名はすでに他界しているが、遠くは横浜からも駆けつけて同期生67名が元気な顔を揃え旧交を温めた。

次回は70歳の古稀を祝う平成16年(2006年)に再会することと共に励まし合って散会するかに見えたが、それまで待てぬ、途中でちょっと気軽に息継ぎの小宴をしてはとの動議もあり、そもそもそうということに一応落ちついている。

(谷内 豊記)

## 高校13回生 遠い日々を回想



范洋たるか

な40年—。時の流れよ、しばし止まれと、ばかりに高校

13回生（昭和

36年卒業）の第3回同窓会が平成12年7月30日、約100人が出席し明石のホテルキャッスルプラザで開かれた。

毎回の参加者は昨日の続きのようであり、40年ぶりの再会の友は互いの年輪の積み重ねに感動したりと、懐かしいひと時を過ごすことが出来た。人は還暦になると、将来に夢を馳せるよりも、過ぎ去りし遠い日々の回想が楽しくなるらしい。多忙の中、柴田克彦、内藤玄匡、藤本英雄、八木勇蔵の各先生も出席いただいた。

卒業時、6クラス309人の明南生OBは、2002年秋、60歳の還暦を記念し再集結する。問い合わせは、明南13回生同窓会事務局の「ウエホリふとん店」（☎078-912-5011）へ。

（増田 和夫 記）

## 吹奏楽部創部50周年記念演奏会

並びに記念事業について



平成8年9月29日に  
神戸学院大学メモリアル  
ホールに於て吹奏楽部OB会主催にて朝日・神戸  
両新聞社、明石市、市教育委、県市吹奏楽各団体、

同窓会暁美会後援のもとに、母校PTA、吹奏楽部協賛にて、OB吹奏楽団を中心に現役部員と共に一般市民を無料招待し約1,000名の聴衆に創部50周年を記念し大演奏会を好評盛会裡に開催した。記念事業の一環として、母校吹奏楽部に楽器「パリトンサクソフォーン」を記念寄贈し、更に50年の歴史のあゆみを綴る記念誌「明奏」草創期編と題して160頁余を発行して記念三大事業を成し遂げた。毎年5月連休時に市民会館大ホールで開く定期演奏会には、母校部員と共にOB吹奏楽団も協賛出演し相互親睦を計りつつ演奏技量の研鑽に励んでいる。

母校80周年事業への協賛演奏会を目指して更なる絆の結束を挙げたく思う。

（小林 亨 記）

## 29回生同窓会予告

29回生全体の同窓会を本年8月12日（日）、舞子ビラに於て行います。4月には出欠をお伺いする葉書きを送ります。なつかしい恩師を迎える楽しいひとときを過ごしたいと考えております。是非多数のご参加、よろしくお願ひいたします。

代表者、3-4広瀬、3-6西崎、3-11桜井 （廣瀬 智司 記）

## 進路概況

（平成9年～11年）

1.国公立大学		近畿大学	66	岡山商科大学	2
兵庫教育大学	8	甲南大学	59	京都外国语大学	2
鳥取大学	8	神戸女子大学	40	京都文教大学	2
岡山大学	6	大阪工業大学	37	国際武道大学	2
信州大学	4	武庫川女子大学	37	神戸山手大学	2
大阪外国语大学	4	関西大学	30	聖和大学	2
神戸大学	3	関西学院大学	21	東海大学	2
大阪教育大学	3	京都産業大学	20	東京女子大学	2
徳島大学	3	龍谷大学	19	桃山学院大学	2
山梨大学	2	大手前大学	18	奈良大学	2
京都芸術大学	2	大阪経済大学	18	京都橘女子大学	1
茨城大学	2	大阪産業大学	17	京都造形芸大	1
香川大学	2	大阪商業大学	17	国土館大	1
山口大学	2	関西国際大学	17	大阪国際女子大学	1
島根大学	2	摂南大学	15	大谷大	1
和歌山大学	2	神戸親和女子大学	15	帝京大	1
新潟大学	1	兵庫大学	15	東北福祉大	1
神戸商船大学	1	大阪学院大学	14	日本体育大学	1
静岡大学	1	立命館大学	14	園田学園女子大学	1
愛媛大学	1	大阪経済法科大学	13	広島電機大学	1
京都教育大学	1	関西国際大学	12	山梨学院大学	1
金沢大学	1	追手門学院大学	12	四天王寺国際仏教大学	1
高知大学	1	甲南女子大学	10	西南女学院大学	1
埼玉大学	1	甲子園大学	10	法政大学	1
鹿児島大学	1	神戸女学院大学	10	その他	18
東京学芸大学	1	神戸松蔭女子学院大学	9	合 計	1,068
奈良教育大学	1	阪南大学	9	4.私立短期大学	
富山医薬大学	1	神戸国際大学	8	武庫川女子大学短大	25
鳴門教育大学	1	大阪電気通信大学	7	夙川学院女子短期大学	23
姫路工業大学	15	岡山理科大学	7	神戸山手女子短期大学	23
神戸商科大学	13	神戸芸術工科大学	6	神戸女子短期大学	17
神戸外国语大学	4	大阪音楽大学	6	兵庫大学短期大学部	17
大阪府立大学	3	大阪体育大学	6	神戸松蔭女子学院短大	16
大阪市立大学	3	同志社大学	6	頌栄短期大学	14
下関市立大学	1	神戸薬科大学	6	関西外国语大学短大	7
奈良県立商科大学	1	宝塚造形芸術大学	5	神戸常磐短期大学	7
兵庫県立看護大学	1	関西福祉大学	5	甲南女子大学短大	6
弘前大学	1	徳島文理大学	5	神戸学院女子短期大学	6
釧路公立大学	1	川崎医療福祉大学	4	関西国際大学短大	5
広島県立大学	1	吉備国際大学	4	大阪薬科大学短期大学部	5
広島市立大学	1	金沢工業大学	4	賀明女子学院短期大学	4
高崎経済大学	1	広島工業大学	4	聖和大学短期大学部	4
高知女子大学	1	倉敷芸術科学大学	3	大阪成蹊女子短期大学	4
都留文科大学	1	英和大学	3	大阪芸術大学短期大学部	3
合 計	114	大阪国際大学	3	大手前女子短期大学	3
2.国公立短期大学		日本大学	3	園田学園女子大学短大	2
京都大学医学技術短大	1	京都学園大学	3	関西女子短期大学	2
熊本大学医学技術短大	1	国際医療福祉大学	3	甲子園短期大学	2
神戸市立看護短大	4	神戸海星女子学院大学	3	産業技術短期大学	2
大阪市立大看護短大	1	大阪芸術大学	3	大阪電気通信大学短大	2
京都市立看護短大	1	奈良産業大学	3	その他	10
広島県立保健福祉短大	1	佛教大学	3	合 計	209
千葉県立衛生短大	1	近畿福祉大	2	5.看護専門学校	
合 計	10	拓殖大	2	合 計	34
3.私立大学		天理大学	2	6.各種専門学校	
神戸学院大学	152	京都精華大学	2	合 計	120
姫路獨協大学	87	帝塚山大学	2	7.就職	
流通科学大学	78	早稲田大学	2	合 計	78

## ●母校後輩の活動●

### インターハイ出場部

#### 剣道部

##### 念願!女子個人戦優勝(インターハイ2年連続出場)



平成12年6月3日の県総体において、山本郁恵（53回生）が女子個人チャンピオンとなり、昨年の竹林沙記（53回生）に続いて2年連続でインターハイ出場を果たした。岐阜県大垣市武道館で開催された本大会では、1回戦の最終試合で登場。延長戦となる好試合を展開したが、力及ばず敗退した。個人戦での出場ではあったが、部員全員の力で成し遂げたインターハイ出場であった。これまで全国大会出場を目標に掲げ、部員、顧問、保護者、OB会が一丸となって強化に取り組んできた。感謝の心を忘れずにさらに精進していきたい。

（剣道部顧問 藤原一生也記）

#### 陸上競技部

##### 岐阜インターハイに参加して



第53回全国インターハイは岐阜市の長良川競技場で行われ熱戦が展開された。明南陸上部からは、熊本貴宏が初日走幅跳に、丸山祐平が最終日の110mHに出場した。熊本は予選通過記録にあと7cm足りず惜しくも予選で敗退、続く丸山は大会前の記録ではランクイン5位と上位入賞も期待されたがインターハイ目前の練習で腰痛に襲われ出場も危ぶまれたが何とか出場。準決勝で敗れはしたものの、意地をみせてくれた。二人共、期待通りの活躍はできなかったが大学に進学してからのさらなる飛躍に期待している。

（顧問 中嶋修平記）



(4)

#### 柔道部

##### 培った精神力と技



平成12年8月全国高等学校総合体育大会柔道競技男子90kg級に見事出場を果たした山本武司は、2回戦で東北チャンピオンの山形工業高校海藤選手に先制されながらも明南で磨いた秘技大内返しで破り、続く3回戦では前年度3位で九州チャンピオンの沖縄尚学高校金本選手を苦しみながらも残り15秒でやはり返し技で逆転勝利を収めた。4回戦は高校日本一の世田谷学園の泉選手に健闘しながらも最後は力尽き惜敗し、第9位に終わったが明石南高校生活3年間の厳しい稽古で培われた精神力と磨いた技を遺憾なく発揮する事ができた。

（顧問 三輪光記）

#### ウエイトリフティング部

##### 再度団体優勝を目指す



私がウエイトリフティング部の顧問になって2年目の年でした。昨年は、教員生活1年目ということで右も左もわからず、ただ無我夢中で、部活の指導をしていました。今年はある程度おちついて練習を見れるようになって来たと思います。インターハイ出場選手も女子の鳥住敬子、河南登紀、男子の近藤康雄と3人出ました。鳥住選手は2年生の時から頭角を現し2年連続の出場で全国2位になり、河南選手は念願の全国大会で8位入賞を果たしました。近藤選手は、2年生ながら11位となり種目別のジャーク競技では4位に入賞しました。

今後、前任の篠田先生の時から続いている10年連続全国大会出場を途だえさせぬよう、又、少しでも多くの選手の全国大会出場を目標に頑張っていきたいと思います。そして、いつの日か、全国大会優勝をしたいと思います。

（顧問 片井一郎記）

#### 編集後記

今回は、母校創立80周年予告号として編集しました。通信連絡費の高騰で、5年に1度の発行となっていますが、今回は、母校の節目の年、21世紀初頭に当たりますので、前回（平成9年）発行以来、3年目ですが、臨時に発行しました。記事もなかなか全体を網羅出来ませんでしたがお許し下さい。

（編集委員：I・K・T）